

# 医療法人アスムス

Activities Supporting Medicine Systematic Services  
 〒323-0014  
 小山市喜沢1475-328 TEL0285(24)6565 FAX0285(25)0941  
 Mail:kiboukai@post.sannet.ne.jp

## おやま城北クリニック

〒323-0014 小山市喜沢1475-328  
 TEL0285(24)6565/FAX0285(25)0941

## 蔵の街診療所

〒328-0027 栃木市今泉町1-17-29  
 TEL0282-29-3131/FAX0282-27-5455

## 街かどクリニック・世田谷

〒154-0017 世田谷区世田谷2-8-2  
 TEL03(5426)6564/FAX03(5426)6582

## 生きいき診療所・ゆうき

〒307-0001 結城市結城9144-1  
 TEL0296(45)6500/FAX0296(45)6501

## 介護老人保健施設生きいき倶楽部

〒307-0001 結城市結城9143-1  
 TEL0296(20)8666/FAX0296(20)8667

## 居宅介護支援事業所生きいき

〒307-0001 結城市結城9143-2  
 TEL0296(20)8666/FAX0296(33)0566

## 訪問介護事業所生きいきケアセンター

〒307-0001 結城市結城9143-2  
 TEL0296(20)8666/FAX0296(33)0566

## わくわく訪問看護ステーションおやま

〒323-0022 小山市駅東通り3-9-6  
 TEL0285(24)6575/FAX0285(20)0255

## 居宅介護支援事業所わくわくおやま

〒323-0022 小山市駅東通り3-9-6  
 TEL0285(24)6575/FAX0285(20)0255

9月9日(日)に白鷲大学東キャンパスで、在宅医療連携拠点事業第1回市民フォーラムを開催いたしました。石飛幸三先生をお迎えして当日は250人を超える参加者を迎えて会を開催する事が出来ました。フォーラムの内容はNHKテレビ・小山放送で放送されました。

地域包括ケアシステムを考える

平成24年度 第1回 在宅医療推進市民フォーラム  
白鷲大学東キャンパス白鷲ホール

【基調講演】「口から食べられなくなったらどうしますか」  
著者 石飛幸三(医師)  
 寿命で命を閉じる高齢者に対して一時的に行われている人工栄養法について、「平穏死のすすめ」の著者でもある著者が、その実情を伝える

【シンポジウム】「つむぎ、つむぎ、つながる医療をほぐす」  
シンポジウムコーディネーター 石飛幸三(医師)

日時：9月9日(日) 13時30分～16時30分  
 場所：白鷲大学東キャンパス白鷲ホール  
小山市駅東通り222

入場無料

### 次回 第2回在宅医療推進市民フォーラムについて

日時：平成24年11月3日(土) 13:30～16:30  
 場所：国学院大学栃木学園教育センター レクチャーホール(栃木市)  
 基調講演：「今 なぜ在宅医療なのか？」  
 演者：放送大学 田城 孝雄 教授  
 シンポジウム：「あなたは、どこで、どんなふうに、人生を締めくくりたいですか？」  
 (シンポジウムは交渉中)

- ※OTA-RISTEX：在宅医療を推進する地域診断標準ツールの開発  
<http://oota-ristex.jp/>
- ※Home Cares Net：全国在宅医療支援診療所連絡会  
<http://zaitakuiryo.or.jp/>
- ※コミュニティーケア研究所：独立行政法人 科学技術振興機構(JST)  
<http://www5.ocn.ne.jp/~kiboukai/komyu.html>

※詳しくは<http://www5.ocn.ne.jp/~kiboukai/index.html> 医療法人アスムスホームページ、又はメール・電話にてお問い合わせください。

No.2

# アスムス ケアナヴィ CARE NAVI

自宅や施設で療養されている皆様の実りある豊かな人生のお手伝いをいたします。  
 訪問診療・訪問看護・訪問介護・ケアプラン・通所リハビリ等  
 どんなことでもまずご相談下さい。



新

## おやま城北クリニック 小山市喜沢に移転しました!

外来診療は、月・火・水・木・金・日曜日の午前中に行っています。

アスムス ケアナヴィ

医療法人アスムス 生きいき倶楽部 〒307-0001 結城市結城9143-1 tel:0296-20-8666 fax:0296-20-8667



## 「わくわく訪問看護ステーションおやまです」



利用者さんのお宅に何うとき、そして電話口で、1日何回この名前を口にしているでしょうか。この「わくわく訪問看護ステーションおやま」は前身の「おやま城北クリニック」の訪問看護部から数えると今年で21年目になります。自宅で療養される患者さんや介護されるご家族のため看護師として力になりたいと始まった訪問看護でした。



この21年の間には、介護保険制度を始め社会の仕組みは大きく変わりました。在宅で療養する方が増え、その方を支える仲間の輪も大きくなりました。わくわく訪問看護ステーションおやまのスタッフはひとと触れ合うことが好きで、自宅で療養する方を支えたいと目的を持った看護師たちです。訪問するお宅には笑顔と安心を届け、看護師としての専門性を生かした質の高いケアを提供できるよう毎日努力しています。(移転に伴い6月より旧おやま城北クリニックがステーションに変わりました)

……わくわく訪問看護ステーションおやま・管理者 小園江 一代

## おやま城北クリニック



こんにちは、新入職員の阿久津です。おやま城北クリニックの移転に伴い、私は「在宅医療」という、自分にとって未知の世界に飛び込みました。毎日が勉強の日々で、最初は戸惑うことも多々ありましたが、今では仕事に遣り甲斐を感じながら、充実した日々を送らせて頂いています。

移転先の新クリニックは、爽やかな風の吹き抜ける、緑に囲まれたとても心地良い空間です。診察室から西の窓を眺めると、まるで森の中にいるかのような気分になります。日々の勤務の際に感じることといえば、なんととっても笑顔が絶えない空間だということです。

働き始めて間もない頃、患者様に「初めて見る顔だね。これから頑張るね」と笑いかけて頂いた事は、とても励みになりました。患者様から素敵な笑顔を見せて頂けると、とても嬉しい気持ちになります。今後も、その素敵な笑顔を見せて頂けるよう、私も最高の笑顔で努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

……おやま城北クリニック・医療事務 阿久津 窓香

## 省エネあれこれ

私たち生きいき倶楽部の事務職は、当法人全体の経理・総務、介護老人保健施設の介護事務を行っている部署です。それぞれに、月始めから月末までほぼ決まっている業務が主です。

その業務の効率化を図るため、毎朝、ミーティングを行い、それぞれが今日一日に行う業務を伝えることを始めました。そうすることにより、一人一人が前日までの業務の反省ができ、今日一日の目標が立てられ、お互いの仕事の遅れを知ることができます。そして、効率的になれば、緊急時の対応やその他の職員のフォローもスムーズになります。残業の削減についても、残業しなければならない時は、無計画にするのではなく、その日のお昼までに事務長に申し出ることも始めました。

事務長の口癖

- ・一人にしかできない仕事は、無くさない 病気にもなれないし、休暇も取れなくなります
- ・上司が残業していれば、部下は帰れないので、上司は、早く仕事を終わらせて帰りなさい
- ・仕事は、段取り8分(計画)

これらの言葉も業務の効率化と残業の削減化につながり、時間(8時間)を上手に使うことで、プライベートの時間がうまく保たれ、楽しい職場になっていると思います。

……生きいき倶楽部・事務 栗島 幸子



## 通所リハビリ



平成24年8月5日、毎年恒例の生きいき倶楽部夏祭りが行われました。

どんぐりの会や中央福祉専門学校のボランティアの皆様のご協力もあり、とても賑やかな夏祭りになりました。

夏祭りに参加して、御利用者の新たな一面もみられました。

職員手作りのかき氷やわたあめ、たこ焼きの模擬店を出したのですが、普段の食事では食がすすまない方もおかわりをするなど、生き生きとした様子がみられました。

当日のイベントでは、どんぐりの会による踊りや歌、職員のフラダンス、白寿のお祝いを行いました。特に生きいきフラガールは練習の甲斐もあり、AKB48にも劣らない完成度の高いダンスで盛り上がりしました。

後日、御利用者や御家族の方に感想をお聞きしたところ、「職員が催し物をしてくれるのは嬉しい」、「季節ごとにもっと企画してほしい」、「職員がどのように接しているのか見れて安心した」という声がかれました。

今後もクリスマス会等企画しておりますので、ぜひ御参加下さい。

……生きいき倶楽部通所リハビリ・療養部 吉田 奈津美

